

(様式 3 : **全対象事業共通**)

令和元年度第 2 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	再生可能エネルギー普及啓発事業
補助事業者名	島根県
補助事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・再生可能エネルギー教室 小学生及び中学生を対象に、再生可能エネルギーに関する教室を開催・再生可能エネルギー研修会 小中学校教員（理科教員等）を対象に、再生可能エネルギーに関する研修会を開催・太陽光セミナー・相談会 太陽光発電設備を設置した者及び関心がある者に対して、保守点検をはじめとする太陽光発電事業が安全かつ長期にわたり安定的に電気の供給を継続できるよう、セミナーを開催
総事業費	3,893,955 円
補助金充当額	2,735,664 円
定量的目標	<p>【再生可能エネルギー教室・研修会】</p> <p>小・中学生を対象とした「再生可能エネルギー教室」、教員を対象とした「研修会」を開催し、再生可能エネルギーに関する参加者の理解を深めることを目標とします。</p> <p>このため、分かりやすく、関心を高めるよう工夫した内容の実施に努め、教室・研修会后、理解度合いを把握するためのアンケート調査を実施し、「よく理解できた」「おおむね理解できた」の回答数が参加者全体の 9 割を成果指標とします。</p> <p>【太陽光セミナー・相談会】</p> <p>セミナーの参加により、太陽光発電設備を設置している者に、自身の設備について定期的な点検や危機管理が必要という意識を持ってもらうことが大切と考えます。</p> <p>このため、セミナー参加者を 1 回 15 人以上、全体で 60 人以上とすることを目標とします。</p>

<p>補助事業の成果及び評価</p>	<p>将来を担う児童生徒等を対象とした再生可能エネルギーの理解促進の取組みにより、裾野の広い普及啓発活動として、再生可能エネルギーの導入推進に向けた基盤づくりとなりました。また、一般県民に対してセミナーを実施したことにより、発電設備所有者の保守点検の重要性の理解や設備を安全かつ長期安定的に利用することについての意識を高めることにつながりました。</p> <p>【再生可能エネルギー教室】</p> <p>実験・体験する機材が学校にはない教材であること、自転車発電は楽しみながら発電の大変さを素直に実感できること、ピラミッドランキングは、アクティブラーニングの実践であること等、教員からも高評価でした。</p> <p>再生可能エネルギー教室アンケート結果においても、99%の児童が「よくわかった」「まあまあわかった」との回答でした。</p> <p>五感を使って学習し、児童生徒の興味を高めるプログラムを充実させることによって、再生可能エネルギーについてより理解を深めることが出来ました。</p> <p>【再生可能エネルギー研修会】</p> <p>児童生徒の理解促進にも更なる効果を見込むため、学校活動において指導に当たる教員を対象とした研修会を開催しました。</p> <p>参加者に再生可能エネルギーに関する理解度合いを把握することを目的に実施したアンケートでは、「よく理解できた」「大体理解できた」の割合は100%でした。</p> <p>エネルギーの基礎、前提となる環境問題に関する基礎的な姿勢や知識の習得や、実際に学校活動において指導に当たる中、自らがアクティブラーニングの実践の体験をすることで児童生徒の更なる理解促進につながるなど、有意義な研修となりました。</p> <p>【太陽光セミナー・相談会】</p> <p>参加者数は、4箇所で開催したうちの1箇所は目標の15名には達しませんでした。全体では72名の参加があ</p>
---------------------------	--

	り、参加者のアンケートによると「満足」、「やや満足」とした回答数が参加者全体の9割を超えるなど好評でした。内容は、太陽光発電設備導入量などの現状の把握や、増加している事故事例、太陽光モジュールの実物展示による故障箇所、関連する法律の説明といった実用的なものにとどまらず、再生可能エネルギー導入に際して求められる倫理観など多岐にわたっており、発電設備所有者の設備を安全かつ長期安定的に利用するための意識改革や保守点検の啓発につながりました。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	① 令和元年度「再生可能エネルギー教室」開催業務 ② 令和元年度「再生可能エネルギー研修会」開催業務 ③ 令和元年度「太陽光セミナー・相談会」開催業務委託
	契約の方法	① ② ③ すべて随意契約
	契約の相手方(間接補助先)	① ②東和环境科学株式会社 ③ 縁パワーしまね
	契約金額(間接補助金額)	① 東和环境科学株式会社 2,871,000円 ② 東和环境科学株式会社 162,000円 ③ 縁パワーしまね 834,925円
来年度以降の事業見通し	次年度も、再生可能エネルギー普及啓発事業として、同様の事業を継続し、再生可能エネルギー推進のための県民の理解・意識向上を図り、再生可能エネルギー導入に向けた土壌、基盤作りを行います。	

(備考)

- (1) 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- (2) 補助事業の成果及び評価の欄には、(1)で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- (3) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行っ

た場合は、記載不要。

(4) 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。